






栃木県小山市の特産物“ハトムギ”に関する研究および自治体ブランディング、PRへ！

取組開始時期	2018年4月	取組の カテゴリー	地域活性化	応募部門 (○を付ける)		PF会員間連携部門	○	一般部門
--------	---------	--------------	-------	-----------------	--	-----------	---	------

1. 団体名	株式会社ヘルスケアシステムズ	2. 連携先の 団体	◎ 栃木県小山市、地方独立行政法人新小山市市民病院、 内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）					
--------	----------------	---------------	--	--	--	--	--	--

3. 取組 目的	栃木県小山市様とハトムギの機能性試験を実施し自治体ブランディング、PR、健康増進			4. 関連する ゴール	    
-------------	--	--	--	----------------	---

5. 取組経緯	<p>内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の「次世代農林水産業創造技術」の「ホメオスタシス維持機能をもつ農林水産物・食品中の機能性成分評価手法の開発と作用機序の解明」の事業の一環として、はとむぎ生産量日本トップクラスの栃木県小山市と地方独立行政法人新小山市市民病院の協力を得て、はとむぎ摂取による健康保持機能に関する研究をスタート。</p>					
---------	--	--	--	--	--	--

6. 取組概要（100字以内） ※ 1次選考にて、投票ページに掲載します						
--------------------------------------	--	--	--	--	--	--

栃木県小山市様とハトムギの機能性試験を実施し自治体ブランディングに貢献。

画像（会員投票の際のサムネイル）



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

- ・産官学と連携での取組。
- ・地域の課題解決に結びつく取組。
- ・ブランディングによる持続可能な地域社会への取組。
- ・市民を対象にすることで健康の増進へ向けた取組。

ステークホルダーとの連携

- ・栃木県小山市
ハトムギの提供、被験者の募集、会場提供
- ・地方独立行政法人新小山市市民病院
医学面の監修、試験当日の医師・看護師の立ち合い
- ・ヘルスケアシステムズ
試験の運営、検体測定、論文化、学会発表、機能性表示届出

モデル性・波及性

地方自治体や市町村の地元特産物の機能性に関わる共同研究に参画することで、高齢化問題を抱える地域の皆様の健康増進やPRへ。

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

<プロジェクトの概要>

はとむぎの積極的摂取は、免疫機能の向上、生活習慣病予防効果があるのではないかと期待されている。

このプロジェクトでは、はとむぎの摂取による免疫機能の活性化や酸化LDL量の変化を測定。

栃木県小山市では「高齢になっても元気で生き生きと暮らせるまちづくり」を目指し、全国でもトップクラスの生産量を誇る地元農産物“はとむぎ”を活用した『健康長寿 はとむぎ100歳を目指すプロジェクト』も開始し、地元農産物“はとむぎ”のPRに研究結果を活かしていく。

（はとむぎ健康長寿100歳を目指すプロジェクト：<https://www.city.oyama.tochigi.jp/site/hatomugi/230331.html>）

<試験概要>

2018年4月に300人の20歳～64歳の健康な日本人の男女を対象に採血、計測、問診、生活習慣アンケートでスクリーニング検査を実施し、医師による総合的判断から被験者120名を選出。

その後、2018年6月より、はとむぎ茶もしくは対照食品の麦茶の摂取を開始し第1回の試験を実施。

8月の最終試験日まで、はとむぎ茶もしくは麦茶の摂取を継続頂き、再度試験を実施し摂取前と摂取後の比較を行い、免疫機能の向上、生活習慣病予防効果などを調査する。

<研究背景>

本研究はSIPにて国産の農林水産物の高付加価値化の技術革新、新規就農者の増大、農業・農村全体の所得増大を図るとともに、農山漁村の維持・発展に貢献。

また、食生活等を通じた国民生活の質の向上と企業との連携により、関連産業の海外展開を含めた事業拡大を図る。

さらに、世界の食料問題解決に寄与することを目的としており、ヘルスケアシステムズがSIPの研究に採択されたことにより、栃木県小山市へ呼びかけをする事で実現。

<研究結果>

抗炎症効果、血管の弾力性を保つ効果、脂質異常症の予防効果、肝機能改善の効果、動脈硬化などの生活習慣を予防する効果、肌のキメをよくする効果が確認できた。
学会発表「」

<成果>

自治体と病院と共に地元特産物の機能性に関わる研究として、地域の健康作りに貢献。

TVや新聞に大きく取り上げられ自治体ブランディングとハトムギ生産の回復へとつながりました。

さらに、平成30年度地方創生推進交付金の採択により研究を加速し機能性表示の届出、企業誘致へ。

- ・2020年3月2日：小山城東小3年生 ハトムギ給食考えました「オールはとむぎ給食」シチュー サラダ 揚げパン
（参照：<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/284106>）
- ・2020年4月6日：全献立にハトムギ使用 児童考案の給食登場 小山の道の駅
（参照：<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/298199>）
- ・2020年4月21日：人間ドックは健康ランチで 小山産ハトムギたっぷり「御膳」新市民病院提供 全8品、栄養士ら考案
（参照：<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/303540>）
- ・2020年12月24日：「夢大賞」受賞 小山のプロジェクトハトムギ生産急回復に貢献 ■健康効果証明 ■新商品を開発
（参照：<https://www.city.oyama.tochigi.jp/site/hatomugi/234142.html>）